

# 西大和つうしん

2018年12月号

No.438



万葉の森の上の展望台より雌岳を望む《2018.11.11 二上山》

奈良県勤労者山岳連盟

西大和山の会

# 西大和つうしん

第438号 (2018年12月号)

## 【目次】

12・1 月度山行計画.....	2
12・1 月度カレンダー.....	3
山行・行事等参加メモ.....	4
山行報告	
・自主山行 《10/20-21》 嶺北の山 浄法寺山・荒島岳 (橋本・中・野路) .....	5
・公開山行 《11/11》 金剛山地 二上山 (橋本) .....	7
室内例会だより (10/31) .....	8

## 12月度山行計画

～滝、露岩の急坂、稜線の登降、登山の魅力凝縮の宝塚の名峰へ～

### 例会山行1 北摂の山 《中山連山》

【日 程】12月2日(日) (L 船江)

【集 合】JR 王寺駅 7:30 (7:40 発に乘車)

【交 通】王寺 7:40⇒8:20 大阪/阪急梅田 8:30⇒(宝塚線急行)⇒8:55 山本

【コース】阪急山本駅～(25)～最明寺滝～(30)～岩場～(40)～万願寺西山～(90)～中山最高峰～(25)～奥の院分岐～(25)～夫婦岩～(30)～中山寺～(5)～阪急中山観音駅

※ 歩行時間：約 4.5 時間

～鈴鹿の山並を見渡すことができる雨乞信仰の山～

### 例会山行2 鈴鹿の山 《雨乞山 1,238m》

【日 程】12月16日(日) (L 杉森)

【集 合】上牧役場前駐車場 6:00 出発

【コース】武平峠(8:00)～クラ谷分岐(9:00)～東雨乞岳(10:30)～雨乞岳(10:50)～杉峠(11:40[昼食]12:15)～コクイ谷分岐(13:30)～クラ谷分岐(15:00)～武平峠(16:00)

※ 歩行時間：約 6 時間

※ 帰宅時間は 18:30 頃予定

※ 天候や参加者・参加人数により、武平峠⇄雨乞岳往復の場合あり

## 2019年1月度山行計画

～新春恒例、六甲山系から明石海峡までの大展望が楽しめる！！～

### 例会山行1 丹生山系 《帝釈山 586m～稚児ヶ墓山 596m》

【日 程】1月6日(日) (L 島崎)

【集 合】JR 王寺駅 7:30 (7:40 発に乘車)

【交 通】王寺 7:40⇒8:13 西九条 8:23⇒(阪神)⇒8:58 神戸三宮/三宮(神戸市営)9:08⇒9:18 谷上 9:25⇒9:28 箕谷 9:38⇒(神戸市営バス 111 系)⇒9:50 丹生神社

(復) 箕谷 16:33⇒16:35 谷上 16:37⇒16:47 三宮(神戸市営)/三宮(阪神)17:00⇒(阪神)⇒17:32 梅田/大阪 17:43⇒18:19 王寺

【コース】丹生神社～(70)～丹生山～(40)～帝釈山～(50)～双坂池～(40)～稚児ヶ墓山～(80)～箕谷駅

※ 歩行距離：12km、歩行時間：約 5 時間、高低差：約 400m

# 西大和山の会 カレンダー

12月			2019年1月		
1	土		1	火	
2	日	例会山行1《中山連山》(船江)	2	水	
3	月		3	木	
4	火	県連理事会	4	金	
5	水		5	土	
6	木		6	日	例会山行1《新春山行・稚児ヶ墓山》(島崎)
7	金		7	月	
8	土		8	火	県連理事会
9	日		9	水	
10	月		10	木	
11	火		11	金	
12	水		12	土	
13	木		13	日	
14	金		14	月	
15	土		15	火	
16	日	例会山行2《雨乞岳》(杉森)	16	水	
17	月	西大和つうしん原稿締切	17	木	
18	火		18	金	
19	水		19	土	
20	木		20	日	
21	金		21	月	
22	土		22	火	県連救助隊総会
23	日	12月度室内例会・忘年会	23	水	
24	月		24	木	
25	火		25	金	
26	水		26	土	
27	木		27	日	例会山行2《三峰山》(林)
28	金		28	月	
29	土		29	火	
30	日		30	水	
31	月		31	木	

## 山行・行事等参加メモ

No	氏名 (入会順)	11/28	12/2 例会1	12/16 例会2	12/23 室内例会	1/6 例会1		
		室内 例会	中山連山	雨乞岳	忘年会	稚児ヶ 墓山		
1	(窪田)							
2	都築							
3	藤井							
4	(石田)							
5	田中悦							
6	島崎					LO		
7	田中初							
8	村田							
9	林							
10	勝尾							
11	藤本							
12	杉村							
13	高橋							
14	玉越							
15	橋本							
16	亀高							
17	船江		LO					
18	野路							
19	中							
20	杉森			LO				
21	上田							
22	永井							
23	川田							
24	岩田							
25								
26								
27								
	合計							
	緊急 連絡先							

L:リーダー、○:参加、◎:車

※室内例会時点での参加予定であり、その後変更されることがあります。

# 山行報告

自主山行 福井嶺北の山 **浄法寺山 1,053m・荒島岳 1,524m**

【日 程】10月20日(土)～21日(日)

【参加者】L野路・SL島崎・藤井・橋本・中(計5名)

## 10月20日(土) 冠岳～浄法寺山(永平寺町) 曇りのち晴れ

【J-タイム】青少年旅行村(10:05)～ツツジが原ルート分岐(10:25)～冠岳(11:20/11:25)～浄法寺山山頂(12:30/13:00)～冠岳(13:52)～冠岳展望台～青少年旅行村(15:00)

佐味田駅から4時間程で永平寺町の集落に着き、つづら折れの山道を走り目的地の青少年旅行村に到着。予約して頂いていたロッジで身支度し浄法寺山登山道へと向かう。

今日の行程は冠岳(ツツジが原ルート)～浄法寺山～冠岳(直登ルート)～青少年旅行村へと下る。登山道は道標もあり整備されている。冠岳頂上までは岩場があるが、登りなので気分的には少し楽勝! 冠岳頂上からは少しのアップダウンを繰り返し、浄法寺山



頂上に着く。展望台が設置されているが、あいにくの曇り空で展望は楽しむことはできなかった。でも天気は回復に向かっていて時折晴れ間もあり、木漏れ日に映える紅葉、黄葉の木々を楽しみながらの登山となった。下山は、冠岳から直登コースを下る。「厳しいですよ」と出会った方からのアドバイ

ス。登山道は本当にアドバイス通り岩場の厳しい道が続く。三点確保しながら、転ばないように細心の注意を払い長い急坂を下った。

今回の山行では1組のパーティー、避難小屋(浄法寺山の北東方面に位置する)の整備を済ませて下山される大工さん達に出会っただけ。静かな山の中に包まれながらの山歩き、低山ながらバラエティに富んだコースを楽しむことができた。

夜は、明日への活力を補充するには十分すぎるおいし



い食事。会話も弾み楽しい晩餐会となった。バンガローはとても綺麗にされていて炊事道具一式、布団、シャワー付きで快適。疲れた体を十分に休めることができ一日目の行程を終えた。

(記: 橋本紀子)

## 10月21日(土) 荒島岳(大野市) 晴れ

【J-タイム】勝原スキー場跡(7:05)～登山口(7:45)～シャクナゲ平(9:30)～荒島岳(10:45/11:30)～シャクナゲ平(12:35)～登山口(14:17)～勝原スキー場跡(14:45)



快晴の青空のなか絶好の山日和でした。車を停めた勝原スキー場跡の駐車場にはトイレもあります。元電話ボックスの中にあるポストに登山届を入れて出発しました。

始めからコンクリートの舗装道の急な傾斜（スキー場なのであたりまえですが）の上りでした。スキー場が終わりになっても大ぶりの石が多いガレ場になり、ここも急傾斜でした。40分ほどで登山口のステンレスのしっかりした道標に出ました。登山道は、行けども行けども勾配が緩むことがなく、爽やかな気候ながら汗まみれになりました。丸木の階段が多く、しかも段差もあり杭を掴んで超えるところも所々にあり、傾斜はきついでした。「トトロの木」の看板の横に立派なウロと瘤々のある大きなブナの木が倒れていました。目印となり愛されていたと思うのですが、ここにも台風の爪痕が見られました。



展望の良いところに出ると白山連山が眺められ涼しい風に一息。しゃくなげ平は広くて、たくさんの方が休憩していました。しゃくなげ平を過ぎると「滑落注意」の看板があり、今までよりもワンランクアップの急登となり鉄の鎖、ロープなどがある、もちが壁にでました。岩壁ではなく土と大きい石の崖状の急斜面でした。登りに登り、あれがピークかと思い急登の足も進むが、そこは前荒島岳でした。やっと着いた頂上の眺望は素晴らしく、白山、別山が雄大に眺められ、遠くに乗鞍岳、御岳山と煙も見えました。急登の下り



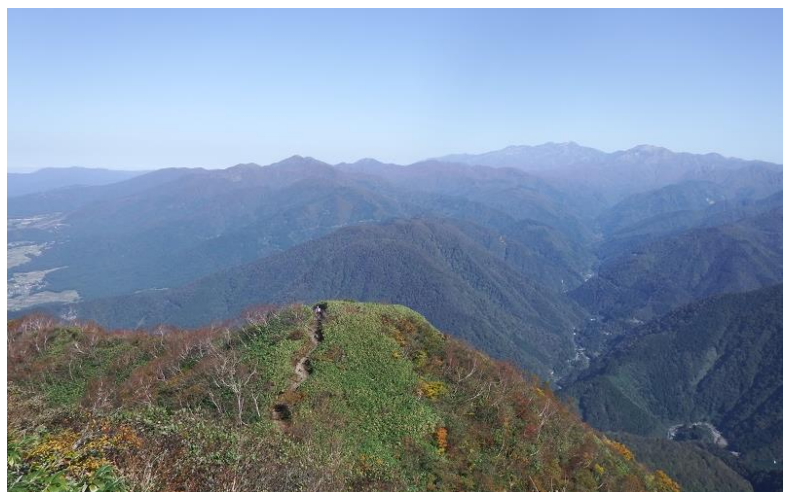
は急下降で道は湿っていてすべりやすく、緊張の連続でした。最後のスキー場の舗装路を下りるとき、追い越した人が後ろ向きに下りていました、真似をして下りると足の疲れがましになり、なかなか良かったです。さすがに百名山、人気の山らしく登山者が多く、行き違いや追い越しに時々立ち止まりながらの山行でした。

#### 【追記】

長いこと山登りをしていますが、まだ故郷の山には一度も登ったことがなく、どうしても故郷の山に登ってみたい企画いたしました。ご参加頂きました皆様に感謝致します。ありがとうございました。

荒島岳が位置する大野市には、荒島岳を愛する「荒島愛山会」と言うのがあります。台風21号で、登山道には沢山の倒木の被害がでたそうですが、チェーンソー等を使い大きな木を切り刻んで撤去し、修復、また倒木などを利用して、階段や登山道の修復を行っているそうです。また、荒島岳に「避難小屋設置」などの活動もしておられるそうです。

二上山でも修復している方がおられ、「ありがとうございます」と声をかけますと「好きでやっているのだから・・・」との返事が返って来ます。私達はこの様な方々が、歩きやすい登山道にして下さったり、修復をして下さったりしているお陰で、安全で楽しい登山が出来ているのだと改めて感じました。陰で支えて頂いている方々に対して感謝したいと思います。



(記：野路政子)



## 公開山行 例会山行1 金剛山地 二上山 517m

【日程】11月11日(日) 晴れ

【参加者】L 橋本・SL 林・藤井・田中悦・勝尾・杉村・高橋・亀高・中・杉森・岩田(11名)  
一般参加者(6名): 大人4名・小学生1名・幼児1名

【J-タイム】上ノ池横登山口(9:15)～雄岳(10:30)～雌岳(10:55)～雌岳直下広場(11:05/45)～鹿谷寺跡～展望台(12:10)～万葉広場駐車場(12:25)～[ろくわたり道]～二上駅分岐(13:00)～上ノ池横登山口(14:00)

3名の一般参加者の方々と二上山駅で待ち合わせ、しだれ桜で有名な「専称寺」を紹介して上ノ池横の登山道まで歩いた。車で到着されていた3名の参加者と会員11名総勢17名のパーティーで出発。

今回は雄岳、雌岳を登り大阪側に一旦下り元の登山口に戻る周遊のコースを歩く。雄岳に登る途中や雌岳頂上では奈良の街並みを眺め、大阪側に下る道中では大阪平野を一望。二上山は高くない山だが、素晴らしい展望が楽しめる。鹿谷寺跡までの下りでは、少しだが岩場がある。大丈夫かなとちょっと心配だったが、皆さん難なく通過。万葉広場駐車場を経てもう一度



奈良側に登り返す。最後の登りとなる道がなかなかの急坂!!後の下りの道は、雄岳のすそ野をトラバースして歩く平坦な道を歩き登山口まで戻った。

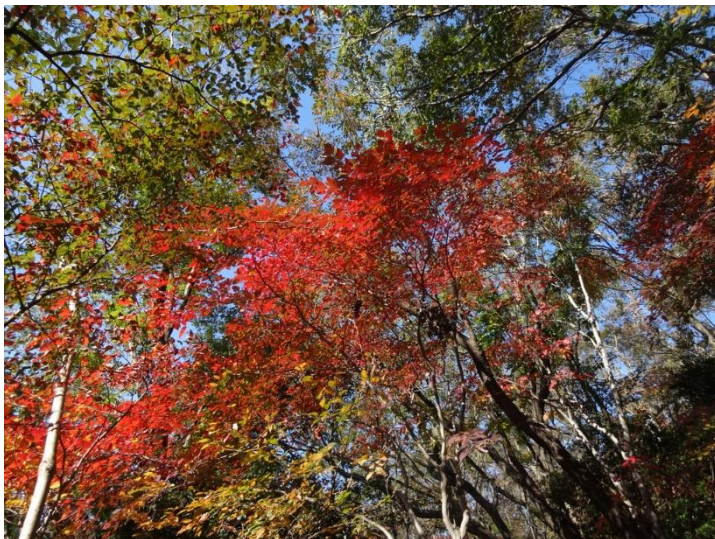
元気いっぱいの小学生とお父さん、子供さんを背負子で背負い参加して下さったご家族、何度か参加して下さっている方。一般参加者の方々と高く澄み切った秋空の下、里山歩きを楽しめた一日になったと思います。

### 【山行を終えて】

- ①アクシデントなく無事終わることができ、よかったです。
- ②慣れ親しんだ山でコースをよく知っていたことと、近くの山なので気になることがあれば確認に行けたので、当日気持ちに余裕が持てました。
- ③HPの申し込み、問い合わせがメールだけではなく、電話でも出来ればと思うのですが。
- ④障害保険について

今まで手続きしていた王寺の代理店が取り扱いを止められました。今回は「保険の窓口」で加入しました。滅多に取扱わない商品とのことで手続きに少し時間がかかりました。次回再度利用する場合、余裕をもって申し込むようにしたほうがいいと思います。

(記: 橋本紀子)





# 室内例会だより

【日 時】2018年10月31日(水) 19:30~20:30 事務所

【出席者】藤井、田中悦、島崎、田中初、橋本、亀高、野路、中、杉森、上田、岩田、都築(記録)

## 1. 山行計画

- 11月11日(日) 例会山行1 公開山行 金剛山地《二上山》517m……………L 橋本  
11月25日(日) 例会山行2 大峰山脈《稲村ヶ原 1,726m・大日山 1,689m》……………L 亀高  
12月2日(日) 例会山行1 北摂の山《中山連山》……………L 船江

## 2. 山行報告

- 9月23日(日) 自主山行 鈴鹿山系《三池岳》L 島崎……………5名  
9月27日(木)~10月4日(木) 自主山行 秋の北海道山旅《大雪山系(赤岳~白雲岳~黒岳)・  
羅臼岳・摩周岳・雌阿寒岳》L 島崎……………4名  
10月14日(日) 例会山行1 台高山脈《大台ヶ原・日出ヶ岳》L 中……………12名

## 3. 連絡その他

★本会より

・救助隊のあり方について

県連より下の3件について各会の意見を聞いて11月の理事会に報告するとのこと。

1. 救助隊を組織化だけする。
2. 遭難対策部を創設する。
3. 搜索要員を登録する。

西大和山の会としては、搜索要員に登録しても実際に救助できるだけの力量がないことから連絡係等事務的な役割であればできるだけ協力するという意見が多く、「1. 救助隊を組織化だけする。」を県連に報告することになった。

・車両利用に関する規定について

運転距離が100km以上の場合、5,000円+1km@30円と規定しているが、ガソリン代が最近上がってきているので、市場価格が@160円になれば100km超え、@30円を@40円に変更するという意見が出た。本件は、運営委員会の決定事項であり、西大和周辺の市場価格が160円を超えた時点で、運営委員会に諮る。

・12月度の室内例会・忘年会を12月23日(日)から12月24日(振替休日)にする提案があったが、この件については後日決定する。

以上

# 西大和つつしん

第 438 号 (2018 年 12 月号)

2018 年 11 月 28 日発行

発行責任者 島崎 隆

編集責任者 亀高 茂

奈良県勤労者山岳連盟 西大和山の会  
〒636-0003 奈良県北葛城郡王寺町久度 1-9-32  
窪田友男方

TEL・FAX 0745-72-2876

[http : //www.nishiyamatoyama.info/](http://www.nishiyamatoyama.info/)